

令和8年度 園経営計画 足立区立南保木間保育園

園長 佐藤 勝美

1 園の経営目標

- (1)一人ひとりの子どもを大切に、心も体も健康で豊かな感性と意欲をもった子どもを育てる。
 (2)職員の専門性を高め、乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実を図り子どもの育ちを支える。
 (3)保護者や地域との信頼関係を築き、安全で安心な保育園としての役割を担う。

2 園の現状

- (1)自然に囲まれた園庭で子どもたちは好きな遊びを存分に楽しみ、安心して過ごしている。
 (2)クラスの枠を超え、子どもたちの状況を情報共有し、職員間の綿密な連携による保育体制で保育を行っている。
 (3)保護者や地域の理解や協力を得て保育を進めている。子育て家庭や家庭福祉員へ園庭やホールを開放し、情報交換を行いながら各家庭に合わせた子育て支援に努めている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで いきたい事項-1	主体的に環境に関わる中で、考える力や学びの芽を育てる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1)自分からやってみたくなる環境づくりを行う。	ア 保育者は子どもの試行錯誤や工夫を見取り、共に楽しみながら遊びが深まる声掛けや援助を行う。 イ 計画の進捗状況をプロジェクトが職員会議で提案し実践を振り返り、見直しをしていく。(月毎)
(2)自然や生き物に積極的に触れて遊び、友達と共有する。	ア 砂や水、草花、小さい生物などに触れて面白い体験を重ね、気づきを友達同士で伝い合える場や機会をつくる。 イ 園内研修で生物や素材、教材等の研究を行い、必要な用具の種類や配置を考えて環境を豊かにする。(年3回以上) ウ 生物園や団地内公園を活用し子どもの遊びを広げる。
(3)体を使って楽しめる遊びを工夫していく。	ア 運動遊びプロジェクトが中心となり、ねらいをもって環境を整え、職員会議で検証していく。(2か月毎)
重点的に取り組んで いきたい事項-2	家庭と連携し、健康な体づくりを推進する
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1)食に関わる体験を積み重ねる。	ア 野菜の栽培や収穫体験を通して食への意欲につなげる。 イ 保護者体験給食時や随時個人面談などで情報共有しながら家庭と共に食育活動を行っていく。
(2)歯みがきや仕上げみがきで虫歯予防に取り組む。	ア 子どもが食や歯に関心をもち、うがいや歯みがきを丁寧に行えるようにする。 イ 歯科医や看護師との連携を深め、虫歯予防についての情報や園での取組を発信していく。(月毎)
重点的に取り組んで いきたい事項-3	家庭や地域と一緒に子育てをしていく保育園づくりに取り組む。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1)保護者や子育て家庭と子ども理解につながる機会をもつ。	ア 音遊びやみなみっこらんどなどの行事に参加してもらい、子どもが楽しんでいる姿や育ちを共有していく。
(2)保護者との対話を柔軟にもつ。	ア 送迎時に子どもの姿をエピソードで伝え、コミュニケーションを心掛け、気軽に相談してもらえるようにする。